

Comments of OB/OG

OB/OGコメント



NHK名古屋放送局
報道部映像編集部
高橋 開人
TAKAHASHI, Kaito
理学部数学科 卒

「問題へのチャレンジの方法」 を見つけることができた

数学という非常に基礎的な学問を学べば、その上に積み重なっている他の学問も理解できると考えて数学科を選びました。また、数式で表されていない学問についても「論理的に語る」ことは大切で、そういった面でも論理に魅力を感じました。在学中はまわりに自分よりも数学ができる人が多くいて、実は数学に関してはあまり得意意識は持っていませんでした。しかし、ひとつのことに集中して取り組むことで自分なりの「問題へのチャレンジの方法」を見つけることができたように思います。



大阪大学大学院基礎工学研究科
物質創成専攻 化学工学領域
助教

中畑 雅樹
NAKAHATA, Masaki
理学部化学科 卒

研究の楽しさを知り研究者の道へ 材料開発で次世代医療に貢献する

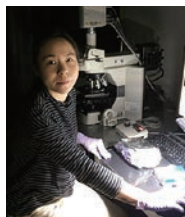
学部生時代の授業では、有機化学から無機化学、分析化学、物理化学、量子化学、高分子科学まで、非常に幅広い分野の知識を得ることができました。大学院に進学すると自分で行った研究が学術雑誌に掲載されるという貴重な経験を通して研究の楽しさを知り、それが研究者の道へ進むことを決意させました。現在私は、理学部のお隣の基礎工学部にて教育と研究に取り組んでいます。研究では再生医療に役立つ材料開発をテーマにしており、次世代の医療に貢献することをめざしています。



株式会社 日立製作所
研究開発グループ
エネルギーイノベーションセンター
宮崎 康一
MIYAZAKI, Koichi
理学部物理学科 卒

自然科学に対する好奇心は 今の仕事にまでつながっている

理学部を受験しようと思っている高校生のみなさんは、どこかの時点で「自然って何なんだろう」という疑問を持ったはずです。私が出会った理学部の方(学生だけでなく教授陣も)は、皆が当然と思っていることに疑問を抱く人たちでした。その姿勢が理学部で学ぶ上で一番重要です。私は宇宙誕生の謎に興味がありました。自然科学に対する好奇心は、大学での勉強や研究、さらには、先進のガン治療法の一つである粒子線治療に使う装置の研究開発という現在の仕事にまでつながっています。



奈良先端科学技術大学院大学
バイオサイエンス研究科
日本学術振興会 特別研究員(博士研究員)

古田 かおり
FURUTA, Kaori
理学部生物学科 卒

動物の血管や植物の篩管の仕組みが 面白い、なぜだろうと思えますか

理学は純粋に科学の真理を追究する学問だと思えます。逆に理学は実学ではないと言われることがあります。例えば「動物の血管や植物の篩管はどうやってつながっているのか」との問いに対して「何の役に立つのか」と思う人もいます。しかし、このような問いに対して「面白い、なぜだろう」と考える人は、科学の発展のために選ばれた人だと思えます。真理の探究に興味がある方は、ぜひ理学部に進んでほしいと思います。大阪大学理学部には世界的な教授がおられ、研究環境も揃っています。

Website

<http://rigakuyu.sci.osaka-u.ac.jp/>



大阪大学理学★倶楽部
大阪大学大学院理学研究科・理学部

理学部・理学研究科に所属する留学生や外国人研究者と国際交流に興味を持つ日本人が、ティーブレイクを楽しみながら交流を深められる「国際交流サロン」を設置しています。留学生と日本人学生有志によって構成されたグループ「Science Buddy」も国際交流イベントを企画・運営するなど活発に活動しており、相互理解を深めています。また理学部では、英語でのコミュニケーション力・プレゼンテーション力を向上させるための「科学英語夏期海外研修」を行っており、毎年多くの学生が参加しています。

国際交流サロン

